

第 696 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

ラジオ番組

「スーパーササダンゴマシンのセツパン！」

令和 6 年 4 月 5 日（金）16：00～19：00 放送

令和 6 年 4 月 25 日

BSN新潟放送

第 696 回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和 6 年 4 月 25 日（木）午前 11：00～

2. 開催場所 6 F 会議室

3. 委員の出席

○委員側出席者（敬称略・順不同）

委員長	馬 場 省 吾	副委員長	佐 藤 元
委 員	渡 邊 信 子	委 員	大 橋 未来子
委 員	佐 野 哲 郎	委 員	三井田 由 香
委 員	高 橋 信	委 員	石 坂 智恵美
委 員	馬 場 幸 夫		

○放送事業者側出席者

社 長	島 田 好 久	常務取締役	五十嵐 幹 史
編成局長	島 田 讓	報道制作局次長	吉 井 秀 之

<説明員> 報道制作局 オーディオコンテンツ部 畠澤弘晃

事務局 金 山 英 功（編成局テレビ編成部部長）

4. 議 題

1 報告事項 「青少年に見てもらいたい番組」について
「放送番組の種別と種別毎の放送時間」について
令和 6 年 5 月の番組について（各担当）

2 審議事項 ラジオ番組
「スーパーササダンゴマシンのセッパン！」
（放送日時：令和 6 年 4 月 5 日（金）16：00～19：00 放送）

5. 議事の概要

島田社長のあいさつに続き、編成局から「青少年に見てもらいたい番組」、「放送番組の種別と種別毎の放送時間」の報告、各担当からの 5 月度番組報告に続いて、ラジオ番組「スーパーササダンゴマシンのセッパン！」（令和 6 年 4 月 5 日放送）についての審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見～

- 最初のコーナー「金曜劇場 CHAVANT（茶番）」はホントにうまく作られていた。途中まで、録音だと思った。
- ササダンゴ・マシンさんの声と行貝アナの声が絶妙なハーモニーで、且つ二人の息もピッタリだった。
- 3時間という番組の中で、サウンドロゴをいくつ作ったのか？コーナーごと？
- プレゼントは目に見えないので、大きさ・デザイン等、もっと詳細な説明が欲しかった。
- 今回は70分強に編集されたものだったが、実際に3時間まるまる聞くと、また違った印象を受けると思う。
- 「セツパン」タイトルの意味が分からず、「ベツパン（別班長）」のもじりかと思った。番組を聞いて分かったが、いいタイトル。
- 「セツパントーク」ではササダンゴさんの半生・人となり・ラジオ愛を聞くことができた。TVではわからない人柄を知ることができ、共感を覚えたリスナーも多かったと思う。
- 金曜の16:00-19:00は、まだ週末モードに入り切れていない。この番組はradikoで聞いた方が入り込みやすいと思う。
- ササダンゴ・マシンさんのラジオへの熱い思いや、サプライズゲスト島村仁さんのトークを聞き、ラジオの良さ・魅力を再認識した。

～新潟放送 オーディオコンテンツ部 ディレクター 畠澤弘晃より～

この度は貴重なご意見をいただきありがとうございました。

スーパー・ササダンゴ・マシンさんのラジオ愛が伝わった、熱意を感じた、行貝寧々アナとのコンビの良さ、どんな展開になるのか？ワクワクを感じた、番組の音素材に意気込みを感じたなど、身に余るお言葉、大変嬉しく思います。同時に、「プレゼントやステッカーの細かな描写が欲しかった。」

「冒頭の茶番の展開が早く、追いつくのが大変だった」といった貴重なご意見もいただきました。送り手側では気づくことができなかつたことを気づかせていただきましたので番組づくりに活かしていきたいと思ひます。

今後もラジオの楽しさ、ワクワク感を、ラジオをお聴きの皆さんと一緒に創っていきたくと思ひます。

【文責：番組審議会事務局】